

# 中学生小品

## 豊子愷児童文学全集第7巻

子供を愛し、子供の心を持った作家、豊子愷。小さな者たちへの思いが込められた随筆集。彼がいかに育ったか、その道筋を語る。

豊子愷 著 黒金祥一 訳  
日本僑報社 ISBN 978-4-86185-191-9

### 内容紹介

近代中国が生んだ漫画家にして文人の豊子愷。彼がどのように絵や文章、生き方を学んだかがこの随筆集で明らかにされる。おかしくもむずかしい切ない学生時代の思い出。勉強に夢中だった彼が友達に魅かれ、絵の描き方を覚え、音楽に情熱を燃やした十代を経て、結婚し子供を持つてからは、いかなる思いを持つに至ったか。

蜜蜂や若い二人の学生、貧しさの中にいる子供たちへの優しい気持ちが、あふれるユーモアにより彩られる。さらには幼児にもわかるよう、物語について分類し、例をあげ、細かな注意点とともに創作法まで教えてくれる。



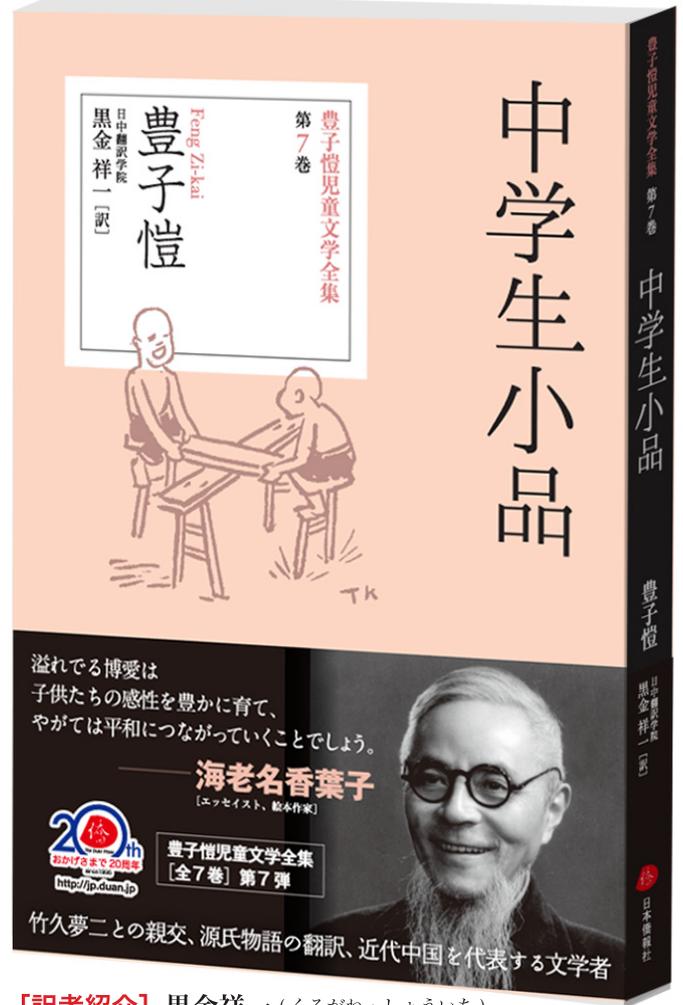
### 推薦の言葉：海老名香葉子さん

豊子愷は大変な子供好きで、子供の純粋な感性を愛し、子供たちの成長の糧となるようなお話をたくさん書き残しました。豊子愷自身も良き父親でしたが、子供たちが育っていくのを喜ぶと同時に、彼らが少年時代に別れを告げることを惜しむ作品を残しています。このあふれるような愛情は、子を受取る親ならではのものです。

日本ではまだまだ知名度の高くない豊子愷ですが、この度の出版を通じて多くの方にその作品を知っていただき、人間社会の普遍のテーマを感じていただければと思います。

### 【著者紹介】豊子愷 (ほう しがい)

近代中国の代表的な漫画家・散文家・翻訳家。1921年(大正10年)日本に短期留学した際、竹久夢二と親交をもち、大きな影響を受けた。帰国後の1925年、新聞に「子愷漫画」の名でひとコマ漫画を発表し「漫画」という言葉を中国で広めた。また「源氏物語」や夏目漱石の「草枕」の翻訳をしたことでも有名。



### 【訳者紹介】黒金祥一 (くろがね・しょういち)

1981年、京都府に生まれる。立命館大学文学部で中国文学を学び、卒業。やまねこ翻訳クラブ会員。訳書に絵本『じいちゃんの火うちばこ』(徐魯/文・朱成梁/絵 ワールドライブラリー)、『雲のような八哥鳥』(谷力/文・郁蓉/絵 ワールドライブラリー)。中国文学のすばらしさを世に広めることが目標。

ご注文は、日本僑報社 e-shop (中国研究書店)、アマゾンなどをご利用いただくか、またはこのチラシを書店にご提示ください。(トーハン 日販 その他 取次コード：5752)

 おかげさまで20周年 <small>since 1996</small>	<b>中学生小品</b> (豊子愷児童文学全集第7巻) ISBN 978-4-86185-191-9 発行日：2017年4月5日 四六判 204頁 並製 定価：本体 1500円 + 税	<b>注文部数</b>  <b>部 (送料無料)</b>	<b>ご注文 / 番線印</b>  ご注文の方は、 注文部数、住所 〒、氏名、電話番号をご記入ください
	日本僑報社 e-shop <a href="http://duan.jp">http://duan.jp</a>		
送信 FAX <b>03-5956-2809</b>			